

〈新型コロナウイルス感染症院内状況報告〉

神戸赤十字病院

当院では3月下旬から、神戸市保健所との相談の上、軽症から中等症の新型コロナウイルス感染症の患者様の入院加療を行ってまいりました。

4月11日以降、医師や看護師などの新型コロナウイルス感染症の陽性が判明し、13日から外来診療及び救急受け入れの制限を行いました。関係部署の消毒作業を行い、接触の可能性のある職員にPCR検査及び自宅待機を指示しました。

その後も、新型コロナウイルス感染症の陽性患者様が入院している病棟で職員・患者様に院内感染が起こったため、4月24日から保健所立ち入り調査及び外部調査を受けました。病院内のゾーニング、消毒作業、専従スタッフの選定、濃厚接触者の自宅待機などを行い、病院内の診療体制を再編成しました。

自宅待機者も含め職員及び入院患者様に感染がございましたが、5月6日に判明した陽性者を最後に新規発生なく経過しております。

		人数	
患者			14
職員	医師	6	23
	看護師	16	
	委託職員	1	
合計			37

現在の入院患者	2
---------	---

いずれも5月28日9時現在

〈新型コロナウイルスの感染予防策について〉

当院では、今後も以下の感染予防策を行い、安全管理に努めて参ります。

■ 職員の感染対策

- ・ 全ての職員に健康管理を徹底し、体調不良の職員には速やかに受診・検査、自宅待機等を行えるように指導いたしました。
- ・ 標準予防策、手指消毒、N95 マスクの使用などの個人用防護具を、職員一同再確認し、必要時に的確に行えるように指導いたしました。

■ 外来感染対策

- ・ 当院に来院される全ての患者様と付き添いのご家族様、業者の方々に対して、入館時に正面玄関で検温・問診を行わせて頂きます。発熱、倦怠感などの症状が見られる方には、内科外来の受診をお勧めする可能性がございます。
- ・ 新型コロナウイルスの感染が疑われる患者様が他の患者様と接触することが無いように、診察室の場所を含めて院内での動線を設定しております。
- ・ 院内の全受付、売店などには飛沫感染防止のため、透明なパーテーションを設置しております。
- ・ 院内で密になる事を防止するため、待合室の椅子などの間隔を広くとっております。

■ 入院感染対策

- ・ お見舞い、ご面会は、原則として禁止させていただきます。
- ・ 入院患者様で新型コロナウイルスの感染が生じた場合は、速やかに当該患者様の感染症専門病院への転院を手配いたします。また、当該患者様が転院されるまでの間、他の患者様への感染の波及を生じないように病棟のゾーニング、担当スタッフの配置を行います。